

IHI グループの技術戦略



代表取締役副社長

出川 定男

IHI グループは、グループビジョンが目指す姿を実現するために技術戦略を策定し、グループ全体で共有して技術開発に取り組んでいます。

「グループ経営方針 2013」と技術戦略

IHI グループは、2013 年度から 2015 年度の 3 か年の中期経営方針として、「グループ経営方針 2013」を発表しました。この経営方針は、これまでに達成した成長基盤の整備、成長軌道の確立を土台として、IHI グループの成長の実現を目指すステージとして位置づけています。

「グループ経営方針 2013」は、私たちを取り巻く世界が、

- ・ スマートな社会インフラ
- ・ 新たな高度情報化
- ・ 複雑化する世界経済

という三つのメガトレンドにあることを認識したうえで策定されたものです。技術開発においても、これらのメガトレンドに対応しながら IHI グループの成長を実現しなければなりません。その羅針盤となるのが経営方針にあわせて策定した「グループ技術戦略」です。

世界のメガトレンドと技術開発の方向

ここでは、前項で示した三つのメガトレンドに対応した、IHI グループの技術開発の方向を述べます（図参照）。

(1) スマートな社会インフラ

世界人口の増加が続き、エネルギー、水、食料の需給が逼迫しています。また、先進国を中心に高齢化が

加速し、医療の需要も拡大しています。さらに、新興国における都市への急速な人口集中や先進国における都市の成熟化に伴い、社会インフラに関するさまざまな課題が一層深刻になっています。これらを解決するためには、地球と人類の豊かさと安全・安心を両立させる「スマートな社会インフラ」がますます求められていきます。

これに対応するために、省エネ技術、環境負荷低減技術、および多様化するエネルギーを効率良く経済的に利用するための技術開発に取り組めます。また、社会インフラや都市機能、およびそれらのライフサイクル全般にわたる安全・安心に関わる課題を解決するための製品、システム、サービスに向けた技術開発に取り組めます。

(2) 新たな高度情報化

“Machine to Machine” や “Big Data” などの言葉に代表される「新たな高度情報化」の波が押し寄せています。コンピュータや通信デバイスに限らず、産業機械や輸送機器などのあらゆる機器類が情報ネットワークに接続され、相互に通信が行われています。また、お客さまや IHI グループの事業活動に伴うさまざまなデータもより増大しています。これらの膨大なデータから価値ある情報を生み出し、新たな事業機会をいち

早く創出することが求められています。

私たちは、このようなデータに対して ICT（情報通信技術）を駆使しながら、例えば製品やシステムの健全かつ最適な稼働を保証するサービスなどを実現するための技術開発に取り組みます。

(3) 複雑化する世界経済

世界全体でヒト・モノ・カネ・情報が国境を越えて行き交う「複雑化する世界経済」の様相が一層進展していきます。技術開発においても、社会のニーズやシーズも多様化するなか、さまざまな価値観や技術力をもつ企業や団体などとの競争・協調関係がさらに複雑化していきます。

IHI グループがグローバルに、かつ広い事業領域で拡大・成長していくために、私たちはこのような複雑化する世界のなかで、オープンイノベーションを推進していきます。世界に公開する技術と秘匿する技術を戦略的に区分した上で、世界のリソースと迅速かつ適切な組み合わせでつなぐことによって、新たな価値をいち早く創出し、提供していきます。

グループ全体で注力する技術

このような技術開発の方向を踏まえて、私たちは次のような分野に注力していきます。

(1) 製品・サービスの高度化のための技術

IHI グループの多くの製品・サービスに共通する制

御技術・ICT 利用、予防保全技術、電動化技術、熱エネルギーマネジメント技術、先端生産技術の各分野について、これらを高度化・総合化させることにより、新たな価値を創造していきます。

(2) 成長を実現するために特に強化する技術

「グループ経営方針 2013」で掲げた成長を加速するために、特に回転機械技術と化学プロセス技術を強化し、新機種・新事業の創出につなげます。前者については、ジェットエンジンやターボチャージャーなどで培ってきた世界に誇る高速回転機械技術のさらなる差別化を狙います。一方後者は、シェールガス革命に代表される世界的なエネルギー利用の多様化に対応するものです。

(3) グループに共通する基盤技術

構造強度技術、材料技術、燃焼技術、熱・流体技術、振動・機械要素技術、溶接技術は、IHI グループ全体を支える極めて重要な基盤技術です。これらについては今後とも世界最高水準を堅持します。

今後に向けて

グループ技術戦略に基づいた技術開発に取り組み、IHI グループの成長を実現するために、技術開発の PDCA サイクルを着実にまわしていきます。これにより私たちの経営理念である「技術をもって社会の発展に貢献する」を目指していきます。



世界のメガトレンドと技術開発の方向